

～事例で学ぶ～ 高齢者の精神疾患の理解と対応



開催 日時

令和7年7月16日(水)
14:00~17:00
(受講料) 8,000円

(会場)

振興会セミナールーム
横浜市中区山下町23
日土地山下町ビル9階

人は高齢になればなるほど、心身に何らかの不調が現われてくるものです。実際、心の病気は身体疾患と同じく、高齢になるほど発症率が高くなります。

本研修では、高齢者特有の精神疾患の病気や見分け方、発症要因等、具体的な症状について、「こころ」「からだ」「生活」をポイントに、精神疾患への気づきや、ご本人の自尊心の回復や生活を充実させるための支援、コミュニケーションのあり方などを学びます。

«カリキュラム»

- ◆老人期の精神疾患 基礎知識
 - ◆老人期の精神疾患の特徴と症状
 - ◆病気の経過観察と留意点、支援者としての関わり方
 - ◆個別対応事例
 - 困難事例を例示、それぞれの要因を理解し、支援ポイントや留意点を学びます。
- (例)
- ・急に人格が変わってしまった..
 - ・薬の副作用による症状 など

講師

石田正人
神奈川県立こども医療センター

2011年北里大学看護学研究科卒業。精神看護専門看護師。
地域と病院の連携に向けて、多職種の強みを再確認できるよう院内連携を強化しつつ、地域関係機関との連携体制構築に向けて「にも包括」に取り組んでいる。
日本精神科救急学会評議員、災害派遣精神医療チーム(DPAT)インストラクター。

書籍:精神に病をもつ人の看取り: その人らしさを支える手がかり(2021)等



受講推奨者

介護福祉関係者
及び興味のある方

初級～中級